



## 主な取組

### 2-(1) 市民・事業者・行政の連携による分別・リサイクルの推進

- 資源集団回収活動の活性化やコミュニティ回収を担う再生資源事業者の支援
- 排出量が多いアパート・マンション(許可業者収集)をターゲットに排出調査・排出指導 など

### 2-(2) プラスチック資源循環アクションプラン(リサイクル)

- 地域や事業者との連携による水平リサイクル(ボトルtoボトル)の促進
- 一括収集した「プラスチック資源」を市内事業者等との連携により再商品化を実施 など

### 2-(3) 事業系ごみの減量の推進

- 特定建築物の所有者・管理者に対する減量指導と顕彰の実施
- 事業系ごみの適正区分・適正処理の推進  
(資源化可能な紙類やプラスチック混入率の高い業種を優先し、適正処理の啓発と指導を実施)
- 民泊事業所に対し廃棄物排出状況を確認、個別に適正処理方法の啓発と指導 など

## 基本方針3

## 将来にわたって安心・安全で適正なごみ処理体制の確保

高齢化に伴うごみ出し支援や環境負荷の低減、大規模災害への備えなど社会課題に対応した適正処理を推進します。また、国内外からの観光客に対する、ポイ捨て防止の啓発を強化し、観光客の理解と協力を得ながら清潔で美しいまちの実現に取り組みます。さらに、ごみ収集事業のコスト削減と効率化を進めます。加えて、国際協力を推進し、海洋プラスチックなど地球規模のごみ問題の解決に取り組みます。



## 主な取組

### 3-(1) 社会課題に対応した適正処理の推進

- 一人暮らしのおとしより等ごみの持ち出しが困難な方々を対象に、ふれあい収集を実施 など

### 3-(2) 清潔で美しいまちづくりの推進

- 観光客の増加が著しいエリアにおいて、国内外からの観光客に対するポイ捨て防止の啓発を強化
- 市内全域で路上喫煙禁止の実効性を確保するため、環境整備や啓発を推進 など

### 3-(3) ごみ処理事業の一層の効率化と将来を見据えたごみ処理能力の確保

- 環境事業センターの集約化など、市民サービスを維持しつつ持続可能な運営体制の構築
- 大阪広域環境施設組合との緊密な連携のもと、将来にわたるごみ量の増減を見据えたごみの焼却能力を確保する取組を推進 など

### 3-(4) 3Rや適正処理の推進に係る検討・調査

- 施策効果等を検証するため、ごみの組成割合や排出状況等の基礎調査を実施 など

### 3-(5) 国際協力の推進

- アジア諸都市等の3Rと適正処理の推進を支援するため、都市間協力を推進 など